

令和6年度 北海道美唄養護学校 グランドデザイン



R5年度

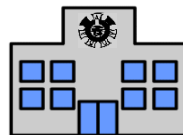
- ・教育課程の編成（CS）
- ・地域資源を活用した教育活動の工夫と地域貢献・連携の充実
- ・根拠に基づいた指導と学務・舍務・保護者・関係者との引継ぎ・情報共有の充実
- ・教職員の資質・専門性の向上～主体的な研究・研修
- ・働き方改革
- ・分掌・委員会等の業務見直し

など



・魅力ある学校に・

- 児童生徒の学ぶ意欲が高まる学校
- 保護者が安心、信頼できる学校
- 地域の方々とともに共生する学校
- 職員が仕事にやりがいをもてる学校



「チーム美唄」



学ぶことの楽しさを経験する授業、指導とは。
見なさい、やりなさい、ではなく、子供たちが自分から“やりたい”“やってみよう”と思える授業・指導のことです。教え込もうとしないだろうか、いろいろな仕掛け（手立て）を準備して子供たちが気付けるようにしているだろうか。

できないなら、できる方法を考えよう。
「自主的な研修、専門性の向上」
「授業力、創造（想像）力を高める」



★ 社会に開かれた学校【教育課程の編成】

- ・児童生徒が主体的に取り組む授業の充実と授業力の向上
- ・地域資源を活用した教育活動の展開・充実



今年度の教育の重点
(keyword)

将来を見通した児童生徒からの気づきを生む授業改善の推進・充実

・こんな教職員に・

- 授業・指導・支援の充実を目指し常に学ぶ教職員
- 専門性を磨き、活力と創造性にあふれ連携・協働する教職員
- 児童生徒・保護者・地域社会等から信頼される教職員
- 明るく健康で責任と実践を大切にする教職員



児童生徒が“育つ”学校
A school where children grow up

★ 安全で安心な学校【大切な居場所】

- ・人権を尊重した丁寧な対応と説明責任
- ・危機管理対応力の向上



・こんな児童生徒に・

- 知 学んだことを生活の中に生かそうとする子
- 思 自ら考え行動しようとする子
- 進んで学び、人とかわりながら地域社会に参加しようとする子



学びの場を校内だけに求めず、より実践的、実際の学習機会を創出しよう。
「保護者、関係機関との連携・協働」
「地域資源の活用・地域貢献」「CS」

・保護者や地域の方々と・

- 地域（社会）に開かれた学校（教育課程）の編成
- 学校情報の継続的な発信と公開
- 特別支援教育のセンター的機能の充実
- 信頼される学校への不断の努力
- 説明責任を果たせる教育の実現
- 関係機関との連携の充実



- ・新たな研修制度
- ・ICT
- ・働き方改革
- ・教育公務員としての法令及び服務規律の遵守
- ・SDGs

地域社会で豊かに生きる力が育つ地域との連携

